

RPPC メールマガジン 第 801 号

リサイクルポート推進協議会（令和元年 11 月 27 日）

■事務局からのお知らせ

第 2 回汚染土壌事業化部会について

日時：12 月 17 日（火）15:00～（WG②13:30～）

会場：みなと総合研究財団 3 階 会議室

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1.自民党港湾議連総会開催。補正、令和 2 年度予算確保へ緊急決議

自由民主党港湾議員連盟（望月義夫会長）は 11 月 19 日、党本部において総会を開催し、「港湾整備の推進に関する緊急決議」を満場一致で採択、港湾関係予算、港湾海岸関係予算の満額確保を国会並びに政府に対し強力に要望していくことを申し合わせた。

当日は梶山弘志幹事長（経済産業大臣）が、「補正予算と令和 2 年度予算の編成作業がいよいよ本格化する。港湾関係予算は今年度、対前年度比 1・19 倍を確保したが、昨今頻発する自然災害、貨物やクルーズの国際競争確保につながる施策など、まだまだ投資すべき案件が沢山ある。そうした予算の確保のためにも力を合わせてしっかり頑張って参りたい。本日は総会后、財務省に予算要望活動を行うことにしており、この総会は決起集会の位置づけになっている。多くの方々の出席をお願いしたい」と開会挨拶した。

総会議事では高田昌行港湾局長が港湾行政の最近の動向について説明したほか、港湾関係団体として須野原豊日本港湾協会理事長、林田博日本港湾空港建設協会連合会会長、小出譲治全国市長会港湾都市協議会理事（千葉県市原市長）、伊東慎介港湾運営会社連絡協議会会長代理（横浜港埠頭社長）、黒田晃敏日本港運協会理事長が出席し、それぞれ令和 2 年度港湾関連予算や税制改正等政策実現への支援を要望した。

-----  
2.港湾分科会防災部会開催。総合的な防災・減災対策

国土交通大臣の諮問を受けて、今後の港湾におけるハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災対策を検討する「交通政策審議会港湾分科会防災部会（部会長・小林潔司京都大学大学院特任教授）の初会合が 11 月 19 日に開かれた。

昨今の災害発生を踏まえ設計沖波の更新や護岸等の補強、耐震強化岸壁の確保、災害廃棄物の仮置場確保などのテーマについて議論する。また港湾 B C P の更新、活用などソフト対策

についても検討。対象事象や地域、時間スケール、実施主体の観点等を含めた総合的な防災・減災対策の方向性をまとめる。来年夏ころに答申する。

-----  
3.川内港の港湾計画改訂を港湾分科会です承。新たなコンテナバース等

川内港の改訂港湾計画が11月19日、国の交通政策審議会第77回港湾分科会です承された。目標年次は2030年代前半。計画ではコンテナヤードを移転し、唐浜地区に水深12m岸壁延長230m(新規)を位置付けたほか、原木ヤードの拡張・集約を図る変更や、新たな小型船だまり計画、フェリー・旅客線ふ頭計画を削除し用地造成(物流関連)する変更等を行っている。

改訂計画では目指す姿として、「県北西部地域の産業の競争力を支え、アジアとともに成長する川内港」を掲げ、

- ①国際物流拠点として産業を振興する港づくり、
  - ②地域の安全・安心を確保する港づくり、
  - ③地域の交流・賑わいに資する港づくり、
- といった3つの基本方針を打ち出している。

このうち国際物流拠点計画では、京泊地区でコンテナ船に対応している水深7・5m岸壁延長200mを廃止・護岸化し、唐浜地区に新たに水深12m岸壁延長230m(耐震強化岸壁)を整備する。あわせて同岸壁背後を用地造成し、ふ頭用地を16・3haから20・2haに拡大する。またコンテナヤードを唐浜地区に集約するとともに、原木ヤードの集約・拡大も行い、大型船での一括大量輸送による物流効率化、横持輸送の軽減等を図る。

【港湾空港タイムス11月25日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設(株)

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄(株)

友歳 巖 五洋建設(株)

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団(内) 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: [rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)



■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。